



2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドバンテスト

コード番号 6857 URL <https://www.advantest.com/ja/investors/>

代表者 (役職名) 代表取締役兼経営執行役員社長 Group C00 (氏名) 津久井 幸一

問合せ先責任者 (役職名) 経営執行役員 CFO (氏名) 高田 寿子 TEL 03-3214-7500

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	263,776	90.1	123,952	295.7	121,357	280.1	90,180	277.7	90,180	277.7	96,381	150.1
2025年3月期第1四半期	138,725	37.0	31,325	119.5	31,930	146.3	23,873	159.4	23,873	159.4	38,541	43.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	123.14	122.80
2025年3月期第1四半期	32.35	32.25

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	889,869	574,217	574,217	64.5
2025年3月期	854,210	506,539	506,539	59.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	19.00	-	20.00	39.00
2026年3月期	-	-	-	-	-
2026年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	835,000	7.1	300,000	31.5	297,000	32.1	221,500	37.4	221,500	37.4	302.71

（注） 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細については、添付P.3「(4) 今後の見通し」および本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 連結業績予想における「基本的1株当たり当期利益」は、2025年6月30日現在の「期末発行済株式数（自己株式を含む）」から「期末自己株式数」を除いた株式数を、期中平均株式数とみなして算定しております。

詳細な株式数は、※注記事項（3）発行済株式数（普通株式）をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	766,141,256株	2025年3月期	766,141,256株
2026年3月期1Q	34,429,734株	2025年3月期	32,422,231株
2026年3月期1Q	732,364,731株	2025年3月期1Q	738,005,962株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）期中平均株式数は、株式報酬制度に係る株式を考慮して計算しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本短信には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれております。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているものまたは暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 経営成績の概況	P. 2
(2) 財政状態の概況	P. 3
(3) キャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 3
2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記	P. 4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 4
(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(セグメント情報)	P. 8
 2025年度第1四半期決算(連結)の概要	P. 10

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日~2025年6月30日)の状況 (単位:億円)

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	対前年同期増減率
売上高	1,387	2,638	90.1%
営業利益	313	1,240	295.7%
税引前四半期利益	319	1,214	280.1%
四半期利益	239	902	277.7%

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、地政学的リスクや貿易政策の不確実性の拡大などを背景に減速懸念が強まったものの、全体としては底堅く推移しました。

このような世界経済情勢のもと、半導体市場は、前年度に引き続き、データセンタ向けのHPC (High Performance Computing) デバイスや高性能DRAMなど、AIの普及に関連する半導体需要が市場成長を牽引しました。一方で自動車や産業機器関連などの半導体は依然として軟調に推移しました。

当社グループのビジネスにおいては、AI関連の高性能半導体向けテスト需要が大幅に拡大しました。前年度に引き続き、顧客からの製品納入の要請が一層強まる中、当社グループは、顧客の要求納期に最大限応えるべく、部材調達および製品供給能力の拡大に努め、タイムリーな製品納入を実施しました。

この結果、売上高は2,638億円(前年同期比90.1%増)、営業利益は1,240億円(同295.7%増)、税引前四半期利益は1,214億円(同280.1%増)、四半期利益は902億円(同277.7%増)となりました。増収に加え、高収益製品の販売比率も上昇したことなどから、いずれも四半期における過去最高額を更新しました。当四半期の平均為替レートは、米ドルが146円(前年同期153円)、ユーロが162円(同165円)、海外売上比率は98.6%(前年同期96.2%)でした。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、報告するセグメント情報を「テストシステム事業」および「サービス他」の2つへと変更いたしました。詳細については、P.8(セグメント情報)をご覧ください。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

<テストシステム事業部門>

(単位:億円)

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	対前年同期増減率
売上高	1,173	2,406	105.1%
セグメント利益(△損失)	352	1,269	260.3%

当部門では、自動車や産業機器関連などの成熟半導体向けテスト需要は軟調に推移する一方で、AI関連半導体需要の高まりを背景に、半導体の複雑化や性能向上が進んだことで、高性能SoC半導体向けのテスト売上が大幅に増加しました。メモリ・テストにおいても、HBM (High Bandwidth Memory) をはじめとする高性能DRAMに向けた製品販売が堅調でした。部材調達および製品供給能力の強化もこれらの売上拡大を支えました。

以上により、当部門の売上高は2,406億円(前年同期比105.1%増)、セグメント利益は1,269億円(同260.3%増)となりました。

<サービス他部門>

(単位：億円)

	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	2026年3月期 第1四半期連結累計期間	対前年同期増減率
売上高	214	232	8.3%
セグメント利益(△損失)	3	27	781.4%

当部門では、当社グループ製品の設置台数の増加に伴い、サポート・サービスの需要が高水準に推移しました。加えて、高性能SoC半導体向けを中心としたテスト用インタフェースボードなどの消耗品販売が増加しました。なお、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益には、事業の一部譲渡による譲渡益約25億円が含まれております。

以上により、当部門の売上高は232億円(前年同期比8.3%増)、セグメント利益は27億円(同781.4%増)となりました。

(2) 財政状態の概況

当第1四半期末の総資産は、現金および現金同等物が109億円、営業債権およびその他の債権が149億円、その他の金融資産が70億円、それぞれ増加したことなどにより、前年度末比357億円増加の8,899億円となりました。負債合計は、未払法人所得税が285億円、営業債務およびその他の債務が84億円、それぞれ減少したことなどにより、前年度末比320億円減少の3,157億円となりました。また、資本合計は5,742億円となり、親会社所有者帰属持分比率は前年度末比5.2ポイント増加の64.5%となりました。

(3) キャッシュ・フローの概況

当第1四半期末における現金および現金同等物は、前年度末より109億円増加し、2,734億円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益1,214億円を計上したことに加え、法人所得税の支払額(△600億円)、営業債権およびその他の債権の増加(△116億円)、営業債務およびその他の債務の減少(△88億円)に減価償却費などの非資金項目等の損益を調整した結果、469億円の収入(前年同期は、277億円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、34億円の支出(前年同期は、84億円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出(△56億円)と事業譲渡による収入(29億円)によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、310億円の支出(前年同期は、146億円の支出)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出(△154億円)と配当金の支払額(△144億円)によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の当社グループを取り巻く事業環境を展望しますと、暦年2025年の半導体市場は、前年に引き続きAI関連向け半導体需要が市場成長を牽引するものと見ています。半導体テスト市場においても、AI関連用途以外の需要回復には依然として時間を要するものの、AI関連向け半導体のさらなる複雑化、需要拡大などを背景に、高水準なテスト需要は期初想定を上回るペースで増加しています。また、AI関連半導体に参入する企業の増加も、さらなる需要に寄与するものと考えます。

これらの見通しおよび当第1四半期連結累計期間の業績進捗を踏まえ、当連結会計年度の通期連結業績予想を修正します。売上高は2025年4月時点の7,550億円から8,350億円へ、営業利益は2,420億円から3,000億円へ、税引前利益は2,400億円から2,970億円へ、当期利益は1,790億円から2,215億円へ、それぞれ上方修正します。予想の前提とした当連結会計年度第2四半期以降の9か月間の為替レートは、米ドルが140円、ユーロが155円です。

なお現時点では、関税措置による当社グループ事業および業績への直接的な影響は軽微であると考えています。しかしながら、当社グループを取り巻く事業環境は、減速懸念が強まる世界経済に加え、地政学的リスク、急激な為替変動リスクなど、依然として予断を許さない状況にあると捉えております。

当社グループは、外部環境の変化に絶えず注意を払い、機敏かつ柔軟に対応するとともに、引き続き第3期中期経営計画で掲げた施策を推し進めることで中長期的なステークホルダーへの提供価値拡大に取り組んでまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金および現金同等物	262,544	273,414
営業債権およびその他の債権	113,031	127,959
棚卸資産	209,707	209,274
その他の流動資産	14,471	17,268
流動資産合計	599,753	627,915
非流動資産		
有形固定資産	78,602	80,363
使用権資産	18,338	17,070
のれんおよび無形資産	78,365	76,346
その他の金融資産	30,167	37,192
繰延税金資産	47,894	49,912
その他の非流動資産	1,091	1,071
非流動資産合計	254,457	261,954
資産合計	854,210	889,869
負債および資本		
負債		
流動負債		
営業債務およびその他の債務	107,093	98,675
借入金	74,952	74,481
未払法人所得税	73,023	44,475
引当金	12,454	13,506
リース負債	5,046	4,726
その他の金融負債	5,790	8,549
その他の流動負債	31,066	33,124
流動負債合計	309,424	277,536
非流動負債		
借入金	3	3
リース負債	13,502	12,573
退職給付に係る負債	17,614	17,701
繰延税金負債	4,709	5,586
その他の非流動負債	2,419	2,253
非流動負債合計	38,247	38,116
負債合計	347,671	315,652
資本		
資本金	32,363	32,363
資本剰余金	46,665	47,619
自己株式	△104,193	△118,941
利益剰余金	489,850	565,010
その他の資本の構成要素	41,854	48,166
親会社の所有者に帰属する持分合計	506,539	574,217
資本合計	506,539	574,217
負債および資本合計	854,210	889,869

(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	138,725	263,776
売上原価	△61,819	△92,138
売上総利益	76,906	171,638
販売費および一般管理費	△45,542	△50,514
その他の収益	152	2,971
その他の費用	△191	△143
営業利益	31,325	123,952
金融収益	1,281	693
金融費用	△676	△3,288
税引前四半期利益	31,930	121,357
法人所得税費用	△8,057	△31,177
四半期利益	23,873	90,180
四半期利益の帰属 親会社の所有者	23,873	90,180
1株当たり四半期利益		
基本的	32.35円	123.14円
希薄化後	32.25円	122.80円

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益	23,873	90,180
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△197	△111
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の公正価値の純変動	1,103	5,836
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	13,762	476
税引後その他の包括利益	14,668	6,201
四半期包括利益	38,541	96,381
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	38,541	96,381

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素		
2024年4月1日 残高	32,363	45,441	△56,353	355,299	54,428	431,178	431,178
四半期利益				23,873		23,873	23,873
その他の包括利益					14,668	14,668	14,668
四半期包括利益	—	—	—	23,873	14,668	38,541	38,541
自己株式の取得			△3			△3	△3
自己株式の処分		△6	22	△13		3	3
配当金				△13,291		△13,291	△13,291
株式に基づく報酬取引		506				506	506
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△197	197	—	—
所有者との取引額等合計	—	500	19	△13,501	197	△12,785	△12,785
2024年6月30日 残高	32,363	45,941	△56,334	365,671	69,293	456,934	456,934

当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素		
2025年4月1日 残高	32,363	46,665	△104,193	489,850	41,854	506,539	506,539
四半期利益				90,180		90,180	90,180
その他の包括利益					6,201	6,201	6,201
四半期包括利益	—	—	—	90,180	6,201	96,381	96,381
自己株式の取得			△15,447			△15,447	△15,447
自己株式の処分		△109	699	△235		355	355
配当金				△14,674		△14,674	△14,674
株式に基づく報酬取引		1,063				1,063	1,063
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△111	111	—	—
所有者との取引額等合計	—	954	△14,748	△15,020	111	△28,703	△28,703
2025年6月30日 残高	32,363	47,619	△118,941	565,010	48,166	574,217	574,217

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	31,930	121,357
減価償却費および償却費	7,102	6,112
営業債権およびその他の債権の増減額 (△は増加)	△7,647	△11,649
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,511	1,348
営業債務およびその他の債務の増減額 (△は減少)	6,738	△8,752
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△35	1,038
預り金の増減額 (△は減少)	2,055	3,526
前受金の増減額 (△は減少)	617	1,377
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	258	△273
その他	△428	△7,430
小計	29,079	106,654
利息および配当金の受取額	471	683
利息の支払額	△464	△456
法人所得税の支払額	△1,406	△60,030
営業活動によるキャッシュ・フロー 計	27,680	46,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,778	△5,649
無形資産の取得による支出	△475	△406
事業譲渡による収入	—	2,902
子会社の取得による支出	△3,860	—
その他	△239	△291
投資活動によるキャッシュ・フロー 計	△8,352	△3,444
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	3	356
自己株式の取得による支出	△3	△15,447
配当金の支払額	△12,975	△14,371
リース負債の返済による支出	△1,363	△1,327
その他	△250	△167
財務活動によるキャッシュ・フロー 計	△14,588	△30,956
現金および現金同等物に係る換算差額	3,960	△1,581
現金および現金同等物の純増減額 (△は減少)	8,700	10,870
現金および現金同等物の期首残高	106,702	262,544
現金および現金同等物の四半期末残高	115,402	273,414

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、半導体・部品テストシステム製品群とテスト・ハンドラやデバイス・インタフェース等のメカトロニクス関連製品群の製造・販売を主な事業内容とし、その他にこれらに関連する研究開発および保守・サービス等の事業活動を展開しております。

当社グループの報告セグメントは、従来、「半導体・部品テストシステム事業」、「メカトロニクス関連事業」、および「サービス他」の3つを報告セグメントとしておりましたが、テストのみならず周辺機器等を含めた包括的なテスト・ソリューションの提供を目指す中で、マネジメント・アプローチの視点により当社グループにおける収益の源泉を再分類し、報告セグメントを変更することにいたしました。当第1四半期連結会計期間からは、「テストシステム事業」および「サービス他」という2つの報告セグメントへと変更いたしました。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。当社グループは報告セグメントと事業セグメントを同一の区分で管理しており、これらの報告セグメントは、製品と市場の性質に基づいて決定され、経営者が経営意思決定のために使用する財務情報と同様の基礎情報を用いて作成されております。

テストシステム事業部門は、SoC半導体デバイス向けのSoCテスト・システム、メモリ半導体デバイス向けのメモリ・テスト・システム、半導体デバイスをハンドリングするメカトロニクス応用製品のテスト・ハンドラ、被測定物とのインタフェースであるデバイス・インタフェースなどの製品群および半導体やモジュールのシステムレベルテストのソリューションを事業内容としております。

サービス他部門の内容は、上記の事業に関連した総合的な顧客ソリューションの提供、ナノテクノロジー関連の製品群、サポート・サービスおよび消耗品販売等で構成されております。

2. 報告セグメントに関する情報

当社グループは、株式報酬費用調整前営業利益(△損失)をマネジメントによる事業別セグメントの評価等に使用しております。

株式報酬費用は、譲渡制限付株式報酬の費用であります。

報告セグメントの利益(△損失)は、株式報酬費用調整前営業利益(△損失)をベースとしております。

セグメント間の売上高は市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	テスト システム事業	サービス他	消去または 全社	連結
売上高				
外部顧客への売上高	117,286	21,439	—	138,725
セグメント間の売上高	—	—	—	—
合計	117,286	21,439	—	138,725
セグメント利益(△損失) (調整前営業利益(△損失))	35,231	307	△3,707	31,831
(調整) 株式報酬費用	—	—	—	△506
営業利益	—	—	—	31,325
金融収益	—	—	—	1,281
金融費用	—	—	—	△676
税引前四半期利益	—	—	—	31,930

当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	テスト システム事業	サービス他	消去または 全社	連結
売上高				
外部顧客への売上高	240,554	23,222	—	263,776
セグメント間の売上高	—	—	—	—
合計	240,554	23,222	—	263,776
セグメント利益(△損失) (調整前営業利益(△損失))	126,925	2,706	△4,616	125,015
(調整) 株式報酬費用	—	—	—	△1,063
営業利益	—	—	—	123,952
金融収益	—	—	—	693
金融費用	—	—	—	△3,288
税引前四半期利益	—	—	—	121,357

(注) 1. 全社に含まれるセグメント利益(△損失)への調整は、主として全社一般管理費および事業セグメントに割り当てられていない基礎的研究活動に関連する研究開発費であります。

2. 当第1四半期連結累計期間におけるサービス他のセグメント利益には、事業の一部譲渡による譲渡益2,504百万円が含まれております。

2025年7月29日
株式会社アドバンテスト

2025年度第1四半期 決算（連結）の概要

1. 損益

(単位：億円)

	2024年度実績				2025年度実績			2025年度業績予想	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期 増減率	対前期 増減率	通期	対前年度 増減率
売上高	1,387	1,905	2,182	2,323	2,638	90.1%	13.5%	(7,550)	7.1%
売上原価	△618	△804	△993	△931	△922	49.0%	△1.0%	—	—
販売費および一般管理費	△456	△468	△494	△536	△505	10.9%	△5.9%	—	—
その他の収益・費用	0	3	△3	△215	29	—	—	—	—
営業利益 (売上高比率)	313 (22.6%)	636 (33.4%)	692 (31.8%)	641 (27.6%)	1,240 (47.0%)	295.7%	93.6%	(2,420) 3,000 (35.9%)	31.5%
金融収益・金融費用	6	△29	14	△25	△26	—	5.8%	—	—
税引前当期利益 (売上高比率)	319 (23.0%)	607 (31.9%)	706 (32.3%)	616 (26.5%)	1,214 (46.0%)	280.1%	97.1%	(2,400) 2,970 (35.6%)	32.1%
法人所得税費用	△80	△153	△187	△216	△312	287.0%	44.2%	—	—
当期利益 (売上高比率)	239 (17.2%)	454 (23.9%)	519 (23.8%)	400 (17.2%)	902 (34.2%)	277.7%	125.6%	(1,790) 2,215 (26.5%)	37.4%

(注) 上段()の数値は、2025年4月25日発表時の予想であります。

2. 財政状態

(単位：億円)

	2024年度実績				2025年度実績	
	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	対前年度末 増減率
総資産	7,232	7,621	7,938	8,542	8,899	4.2%
親会社の所有者に 帰属する持分合計	4,569	4,758	4,969	5,065	5,742	13.4%
親会社所有者帰属持分比率	63.2%	62.4%	62.6%	59.3%	64.5%	—

3. 配当の状況

(単位：円)

	2024年度実績			2025年度予想		
	中間	期末	年間	中間	期末	年間
1株当たり配当金	19.00	20.00	39.00	未定	未定	未定

(注) 現時点では2025年度の中間配当および期末配当については未定です。

今後の業績等を勘案し、予想が可能となった時点で速やかに開示する予定です。